



落五便り

2月号



新宿区立落合第五小学校

リフレーミングの大切さ

1月に行く、2月は逃げる、3月は去る・・・3学期は夢のように過ぎ去っていきます。令和5年度の終了に向けてカウントダウンが始まりました。

先日の展覧会与学校公開には、多くの方にご来校いただきました。子供たちは、自分の思いや創意工夫を存分に作品に込めることができました。教職員は展覧会担当教員を中心に、すてきな作品がより輝くような展示や運営の方法に努めてきました。

25日の児童鑑賞日は、兄弟学年で鑑賞しました。1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生のどのペアでも非常に雰囲気がよく、温かい言葉で溢れていました。上学年が作品の作り方を聞き、「とてもよく頑張ったね」「素晴らしいね」など下学年が心から嬉しくなるような価値ある言葉を返していました。

この25日の子供たち同士のやり取りから改めて感じさせられたことがあります。それは、子供の力を引き出すための言葉かけです。日頃、私は教職員に子供の成果をきちんと価値付けるよう話しています。昨年度の今頃、まなびの教室の先生を講師に、リフレーミングについて落五小の教員全員が学びました。

リフレーミングとは、簡単に言いますと「物事の見方を別の視点で捉え直す」という心理学の用語です。例えば、「優柔不断」は「慎重に検討する姿勢で、選択に時間をかけて最善の決定をする」となります。つまり、物事をネガティブではなくポジティブに捉えることです。

子供を指導する時は、意図的でなければならないと私は思っています。叱るときもほめるときもどの言葉が子供たちの能力を引き出すことができるのか、その時々で素早く判断し子供たちに伝達することが教員にとって重要です。

これは、学校外での育児にも共通することだと感じています。(私は、家ではどうしても感情が先立ってしまい、できていませんので、偉そうに言えませんが、自戒を込めています) 学校でも家庭でも地域でも子供たちへの言葉かけにリフレーミングを活用してみませんか? 前向きで価値ある言葉を受けた子供は、健全に立派に成長するのだと信じながら、教職員一同、年度末のまとめの指導にもより力を入れて指導してまいります。

		2月の行事予定		朝遊び
日	曜	SC教育相談日(2, 6, 9, 13, 16, 20, 27) ★朝モジュール(3～6年)・朝学習(1・2年)		
1	木	箏体験(5年)		○
2	金	委員会活動 安全指導		
3	土			
4	日			
5	月	全校朝会、社会科見学TGG(5年)、4時間授業(1, 2年のみ)	新宿ギネスウィーク	
6	火	★ 4時間授業(1, 2年のみ)		○
7	水	B時程4時間		
8	木	B時程5時間 給食費・教材費引落し		○
9	金	かがやき集会、クラブ活動(3年クラブ見学) 高学年備蓄倉庫見学		
10	土			
11	日	建国記念の日		
12	月	振替休日		
13	火	★ 4時間授業(1, 2年のみ)、 新1年保護者会14:00～ 教材費引落し(5年生のみ)		○
14	水	★		
15	木			○
16	金	全学年4時間授業、ゲーム集会		
17	土			
18	日			
19	月	全校朝会、全学年5時間授業		
20	火	★ 5時間授業(低学年4時間)		○
21	水	給食までB時程、5時間授業(低学年4時間) スプリングコンサート		
22	木	かがやき集会、お別れスポーツ大会、 クラブ活動		
23	金	天皇誕生日		
24	土			
25	日			
26	月	全校朝会、保護者会(1, 2, 3年4時間授業)、 美術鑑賞教室(5年)、学校保健委員会		
27	火	★		○
28	水	B時程5時間(低学年4時間)		
29	木	5時間授業、保護者会(4～6年)		○
※今月は予告なしの避難訓練を行います				
生活目標: 気持ちのよいあいさつをしよう 保健目標: 楽しい学校生活をおくろう 給食目標: 食事のマナーを身につけよう				